

鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	防災減災部会	会議名	第6回会議		
日付	令和6年11月15日	場所	鶴嶺東コミセン	記入者	坪井 誠
<b>&lt;主な内容&gt;</b>					
各自治会へお願い					
・各自治会で実施した「防災訓練」の内容（写真など）を石井防災減災部会長宛て送付をお願いします。					
<b>議題1 令和6年度合同防災訓練について</b>					
1) 安否確認訓練の結果					
各自治会からの回答をお願いします。（現時点での各自治会の回答結果は、会議次第を参照）					
2) 合同防災訓練の開催日程					
・令和7年2月15日（土）を有力候補としていた。					
（理由）・鶴嶺中学校のエアコン設置工事が完了し、中学校として体育館利用実績を作りたい。					
・消防職員の協力が期待出来る。起震車、煙ハウスは確保した。					
3) 10月26日の各自治会個別訓練状況（一部抜粋）					
（西久保）消火栓からの放水訓練実施					
→移動式格納ホースは利用者の資格要件が必要。引き継ぎがされているか。					
→格納ホースはよっぽど熟練した人しか出来ない。（誰でも扱えるわけではない）					
→格納ホースはどういう状況の時に使用可能か（消防署の許可がないと使用できない）					
→格納ホースを使用すると、ホースが邪魔して車が通行出来ない。					
→格納ホースは耐用年数があり、維持管理が重要。					
（下町屋）安否確認訓練、放水訓練など実施。					
（円蔵）移動式ホースを使用した訓練、地元消防団の支援有り。					
（矢畑）安否確認訓練、自治会館で実技訓練実施（搬送、救助、車椅子介助、非常用トイレ体験）					
（浜之郷）安否確認訓練、無線を使用し、3カ所の避難所を結ぶ通信訓練など。					
（TBS）安否確認訓練、要支援者に対しては自治会、防災リーダーで訪問し確認。					
（ホームタウン）安否確認訓練、スキルアップ訓練（6本式のテント組立、搬送訓練）など					
（アイランズ）安否確認訓練、停電時のエレベーター使用不可を想定し、要支援者の肩掛け搬送器具の使用が必要。自治会・民生委員がベアとなり要支援者をサポート。					
（サニータウン）安否確認訓練、地震発生時における団地内建物・ライフライン被害状況調査等					
<b>議題2 令和6年度地区防災訓練補助金について</b>					
・防災訓練補助金は、各訓練で実際使用する物品等が対象となっており、備品什器は対象外で、厳しく制限されている。					
→他の自治会で補助金対象となった事例を、自治会で情報共有したらどうか。					
<b>議題3 その他（意見、連絡事項）</b>					
・合同防災訓練に関して、まちぢから協議会吉野会長は今年度は中止すべきとの考え。					
・2月15日は有力候補ではあるが、寒い時期でもあり、集客力などを考えると、今年度はとりあえず中止とし、2025年5月以降の開催としたい。					
以上					
<b>&lt;次回の予定・内容&gt;</b>					
令和7年1月17日（金）14：00～15：00（全部会終了後に開催）					
<b>出席者：</b>					
高橋 理幸（円蔵）、		高橋 秀男（円蔵）、		吉野 浩二（矢畑）、	
高橋 夏木（矢畑）、		川口 明（西久保）、		石井 浩（西久保）、	
浪越 哲也（浜之郷）、		中村 良三（浜之郷）、		内藤 一夫（下町屋）、	
長久 修三（TBS）、		吉原 弘子（TBS）、		坪井 誠（サニータウン）、	
入沢 孝（ホームタウン）、		嵩 比呂志（ホームタウン）、		坪井 一樹（アイランズ）、	
野本 泰男（アイランズ）、		木下 操（鶴嶺東民児協会代表）、		尾坂 清（鶴嶺東コミセン）	
出席者計：18名（敬称略） 順不同					